

形ばかりの僧侶だと、名ばかりの門徒だと、思い知らされたその時から、真の仏弟子としての歩みが始まるのです。

# あなたの「生きる」を支えるお寺

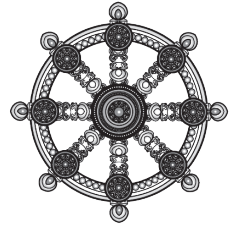
毎月 25 日発行 しょう しき しょう こう

お寺のかわら版

じゆんしょうじほう

純正寺報

# 青色青光 No.359



発行責任者：浄土真宗本願寺派 護法山 純正寺 住職 釋 覚恵 (漢見覚恵)

〒 522-0075 滋賀県彦根市佐和町 3-29 TEL (0749)-22-7888 FAX (0749)-47-4829

メールアドレス :purity.temple.since1499@gmail.com

※この紋章は「法輪」といい、車の輪が回り続けるように未来に向かって永遠に弘められていく仏教を象徴した、世界中の仏教徒共通のシンボルです。

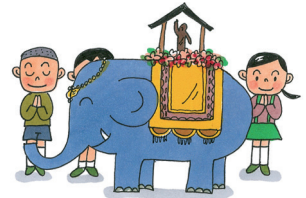
## 花 4月8日 (水)

午後 2 時から

午後 4 時まで

### 花まつり

- 花御堂を花飾り
- お勤め『らいはいのうた』
- 甘茶でお祝い、お釈迦さまありがとう
- 「ケチケチ長者の花まつり」
- 「糸引きあみだくじ」でおみやげ



## 4月26日 (日)

### こんき常例布教

午前 10 時から正午まで

お勤め『正信念仏偈(十二礼の譜)』

ご法話 純正寺住職「歎異抄に学ぶ」

### 永代経法要

### 定期門徒総会

午後 1 時半から 2 時まで

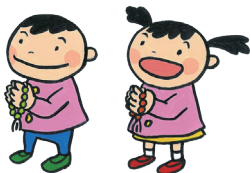
お勤め『仏説阿弥陀経』

ご法話 純正寺住職

「真の仏弟子になる」

午後 3 時から 4 時まで

定期門徒総会



## 住職法話

われかくのごとくきく  
我聞如星

わがこころのよくて

ころさぬにはあらず⑤

## 善と正義の攻撃

現代日本人の、犯罪加害者（時には被害者も）に対する感情は、とても否定的かつ攻撃的であると言えます。

京都市が、生活困難者を一時的に保護するシェルターの建設を計画されました。そして、建設予定地周辺の市民に対して説明会が開かれたのです。ところが、説明を聞き終わった市民からは厳しい意見が上がりました。「この施設に保護する予定の人の中には、刑務所を出所した人もいること

想定されると説明にありま

したが、刑務所を出所した人が地域をうろろされたら、安心して生活ができません」。この発言には、罪を犯し刑務所で服役して出所した人は、地域の治安を乱す悪人だと多くの人は認識していることが伺えます。

また、SNS上では犯罪加害者に対する辛辣な非難や誹謗中傷の書き込みが多いですが、これは一度罪を犯した者は決して許されることはないという、罪を犯した自覚的経験のない人からの「正義」の攻撃です。

現代日本人の犯罪に対する感情は、一度罪を犯した時点でその人の人生を終わらせてしまうのです。

## ゆかいなどろぼうたち

それに対して、ノルウェーの人々の罪に対する意識は、日本のそれとはずいぶん違うようです。ノルウェーの刑務所改革のキャッチフレーズは「隣人にはどのような人に帰ってきてもらいたい?」です。これは、犯罪は市民が地域社会の中で解決すべき問題であることであらわしています。

日本ではあり得ないことですが、ノルウェーの首都オスロ市内にある保育園では、日常的な園児の遠足の

訪問先がオスロ刑務所なのです。すなわち、犯罪や犯罪者に対してノルウェーの人々は日本人よりはるかに寛容的であり、犯罪者の更正にも自発的・協力的なのです。

ノルウェーの人々の犯罪に対する寛容的な考えは、大人が子どもに読み聞かせる童話の違いにも見て取れます。日本で最もポピュラーな童話の一つに「桃太郎」があります。桃から生まれた桃太郎が、きび団子を餌に犬・猿・キジを従えて、鬼ヶ島へ出かけて鬼を退治する「勧善懲悪」のお話です。私たち日本人の多くは、勧善懲悪を好むようで、私も子どもの頃から「水戸黄門」「暴

れん坊将軍」「必殺仕事人」などを楽しみに見ていたものです。

それに対して、ノルウェーの大人が子どもに読んで聞かせる代表的な童話に「ゆかいなどろぼうたち」というお話があります。カルドモンメという、音楽好きの人が暮らす街の外れに、ぐうたらな泥棒三人組が暮らしていました。働きもせずにお腹を空かせた三人は、パン屋に泥棒に入つたところで見つかつて、巡査さんに逮捕されてしまっています。

ところが、收容された留置所は、お腹いっぱい食事ができて暖かい布団で眠れます。しかも、無施錠で

で出入りも自由な留置所でした。三人の泥棒が、思いがけず快適な暮らしを手に入れたそんなある日、町の長老の家が火事になりました。

燃え盛る家の屋上には、長老さんが大切にしている鳥と犬が残されていました。何とかならないものかと思案した巡査さんは、泥棒たち「泥棒なのだから、家の上に登っていくことができらるだろう」と、鳥と犬の救出を命じます。すると、三人の泥棒は見事に鳥と犬を救出したのでした。もちろん、長老さんは大喜び。それを見ていた街の人たちも拍手大喝采です。すると、巡査さんは三人の

泥棒たちにそれぞれの特性を活かした、街の消防団長とパン屋とサーカス団の団長の仕事を与えたのです。その結果、町からは泥棒がいなくなり、皆が平和に暮らすようになった、というこんなお話です。

### 更正は地域と共に

この話の中には、犯罪者に対する勧善懲悪の考えは全く見当たりません。それよりも、なぜ罪を犯さなければならなかったのかを、罪を犯させないようにするにはどうすれば良いかを皆が考えて、罪を犯した人が地域のコミュニティに迎え入れ、地域の中で再犯に至らない営みを進めるとい

犯罪者に対する寛容的姿勢が見て取れるのです。

修復的司法に基づく刑務所で、どれだけ改善更生のプログラムを受けて出所しても、帰って行った地域社会で白い目で見られ受け入れてもらえなければ、自暴自棄になって再犯に至ることもあるでしょう。しかし、二度と罪は犯すまいと誓って帰った地域で、友好的にコミュニティに迎え入れられたならば、そこには再び罪を犯す理由はもう見当たらないのです。

ノルウェーの再犯率の低下は、刑務所の改革と組織の支援、市民の犯罪者に対する更正に向けての積極的な協力にあったのでした。



# 4月の皆の宗サンガ

サンガ(僧伽)とは、利害関係を越えた、互いに支え合う、安心できる本当の人のつながり「お念仏の家族」をあらわしています。純正寺のすべての活動は、あなたにも仏縁が整って、まことの同朋(とも)の出会いが広がっていくことを願い、運営されています。



## キッズサンガ「ほとけの子ども会」

8日(土) 14:00~16:00  
18日(土) 10:00~12:00  
就学前・小・中学生対象

8日は、お釈迦さまのお誕生祝い「花まつり」。18日は、通常のほとけの子ども会です。

## ゆっくり学ぼう家「寺子屋」

5日(日)・12日(日)  
16:00~18:00  
小学生・中学生対象

教科書に沿った問題集や宿題、自主勉や読書に取り組みます。おやつタイムもあります。

## みんなの食堂ビハーラ

15日(水)・29日(水)  
17:00~19:00  
年齢・性別は問いません

子どもからお年寄りまで、誰でも参加できる楽しい食事と学習の時間。事前にお申し込みください。

## 世のなか安穏なれ「ビハーラ彦根」

19日(日)  
18:00~20:00  
年齢・性別は問いません

参拝者の提起や質問を手がかりに、車座になって聴き合いながら、ビハーラの心を学びます。

## 釈尊降誕「花まつり」

8日(水)  
14:00~16:00  
年齢性別は問いません

お釈迦様のお誕生を祝い感謝するつどい。花御堂で灌仏をしておつとめをします。お土産も。

## 「月例法話座談会」

17日(金)  
14:00~16:00  
年齢・性別は問いません

日常の「何故？」を通して、お念仏に生きる尊さと確かさを座談会形式で感じ学びます。

## みんな法友こんき常例布教

26日(日) 10:00~12:00  
年齢性別は問いません

所属寺の枠を超えた気楽なご法座に、お聴聞の朋友の輪が広がります。今月のご法話は、純正寺住職の「歎異抄に学ぶ」です。

## 「永代経法要」「定期門徒総会」

26日(日)  
13:30~16:30

純正寺門徒会所属門徒  
前半の永代経法要は『仏説阿弥陀経』のお勤めと住職法話。後半は、定期門徒総会です。

## 清々しい朝のおつとめ「常朝事」

年中毎朝 6:00~6:50  
年齢・性別など問いません

『正信念仏偈』と『和讃』の繰り読み。『御文章』の拝読と住職の法話があります。Facebookでライブ配信もしています。

純正寺の法要は「YouTube」で、常朝事は「facebooklive」で、それぞれ生配信でも録画でもご参拝・お聴聞していただけます。下記のQR(二次元)コードを、スマホのQRコードリーダーで読み込んでください。



YouTube 純正寺チャンネル



LINE 純正寺公式アカウント



純正寺公式ホームページ



facebook 常朝事チャンネル

## お知らせ

長い間、皆さんが楽しみにされていました「びはーら体操」ですが、諸事情により先月をもって終了いたしました。ですが、これからもご門徒の皆さんからの楽しい催しのアイデアをお待ちしています。

少しずつ暖かくなってきました、桜の開花の楽しみと花粉症の憂鬱が重なります。今月も、八、五七五個のペットボトルキャップをお預かりいたしました。